

消防団員募集中★十八歳以上の男女で心身ともに健康な方 ★荏原消防団管轄区域内に
居住又は勤務されている方。 お問い合わせ先：荏原消防団本部TEL090-4704-4544



放水訓練



ホースの点検作業

平成二十三年十一月十二日(日)、荏原消防団集合教養の一環として、東京消防庁第二方面本部訓練場(大田区京浜島)で可搬ポンプ放水訓練を行いました。
また、消防ポンプ車の積載装備品の説明及び三連はしご・かぎ付はしごの使い方・運び方を学びました。消火活動時において、消防職員の指導のもと、ホースやはしごを現場に運ぶことなど、臨機応変に対応出来るように訓練しました。

荏原消防団 集合教育訓練

分団紹介

荏原消防団 第一分団

団員数：男性23名、女性6名
計29名(H23年12月現在)
担当地域の町会・自治会名

荏原一丁目、荏原二丁目
小山一丁目、中原共和
小山二丁目西部
小山二丁目東部
小山丘住宅自治会
小山台一丁目、小山台一丁目東
小山台二丁目、小山台住宅
平塚二丁目、平塚三丁目



第一分団北茨城被災地視察研修
(平成23年10月)

第一分団分団長 林研治
各団員が非常に協力的で、いい雰囲気の中で団活動をしています。これからのこの輪を大事にしなから、各町会とのコンタクトを取り、地域の皆様と協力し合っ
て、共に活動して行きたいと思
います。

『常にトップを目指し、走り続ける第一分団!』

過去、都大会での優勝経験のある、誇り高き分団です。

団員一人一人が、それぞれのポジションで輝き、笑みが絶えない、思いやり溢れる、温かい仲間達です。分団活動の一つに、毎年九月に行われる荏原第一中学校での、防災訓練の指導・支援があります。生徒の真剣に学ぶ姿勢を見てみると、これから起こりうる、震災・災害時に私達の指導の成果が、必ず役に立つと確信しています。

こうした地域に根差した活動を更に密にし、東日本大震災の教訓を胸に、地域の安全確保、そして大切な命を守ってける第一分団でありたいと思っています。

(担当 第一分団)



受賞者

叙勲(平成二十三年十一月)

瑞宝単光章

元副団長 周防金治

表彰(平成二十三年十月)

東京都消防褒賞

団本部分団長 稲葉文江

第五分団副分団長 長内徹夫

都功労者表彰

第六分団分団長 大川桂一

守りたい 防火の心で みんなの笑顔

佐藤 晴菜さん(北区)

秋の火災予防運動は「119番の日を起点とする一週間」十一月九日～十五日に設定されています。九日(水)には、荏原文化センターで「防火のつどい」が行われ、火災予防業務協力者の表彰式と女優の星由里子さんを招いての講演がありました。



十四日(月)は、武蔵小山商店街で荏原消防署長を先頭に署員・団員・地域の方々による消防救急フェアが行われました。また、地域ごとに家庭訪問による防火防災診断など防災の意識が高まる一週間でした。

編集後記

東日本大震災から九か月余りが過ぎ、被災地も少しずつではありますが、復興しつつあるように思われます。震災後、防災意識が高まり、消防活動の重要性が改めて認識されています。この防災意識の高まりは、消防活動の推進に大きく貢献しています。今後も、消防活動の推進に努め、地域の安全確保に貢献してまいります。

広報委員会

- | | |
|--------|------|
| 委員長 | 稲葉文江 |
| 副委員長 | 長内徹夫 |
| 編集長 | 大川桂一 |
| 第一分団 | 林研治 |
| 第二分団 | 山内友和 |
| 第三分団 | 山内友和 |
| 第四分団 | 山内友和 |
| 第五分団 | 山内友和 |
| 第六分団 | 山内友和 |
| 第七分団 | 山内友和 |
| 第八分団 | 山内友和 |
| 第九分団 | 山内友和 |
| 第十分団 | 山内友和 |
| 第十一分団 | 山内友和 |
| 第十二分団 | 山内友和 |
| 第十三分団 | 山内友和 |
| 第十四分団 | 山内友和 |
| 第十五分団 | 山内友和 |
| 第十六分団 | 山内友和 |
| 第十七分団 | 山内友和 |
| 第十八分団 | 山内友和 |
| 第十九分団 | 山内友和 |
| 第二十分団 | 山内友和 |
| 第二十一分団 | 山内友和 |
| 第二十二分団 | 山内友和 |
| 第二十三分団 | 山内友和 |
| 第二十四分団 | 山内友和 |
| 第二十五分団 | 山内友和 |
| 第二十六分団 | 山内友和 |
| 第二十七分団 | 山内友和 |
| 第二十八分団 | 山内友和 |
| 第二十九分団 | 山内友和 |
| 第三十分団 | 山内友和 |